開設年	1984 年	対象年度	令和05(2023)年度			
代表建築年	1984 年	施設番号	1101010001	中学校区	焼津中学校	

旧新屋分署(現本町2丁目)の老朽化等により、新築移転し、名称も東分署とした。

施設概要

			44 1 144							
	基本情報									
所在地	焼津市焼津6丁目5-18	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	1, 783. 42					
所管部署	公有財産課	小分類	消防署	延床面積(㎡)	679. 41					
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産		4棟					
設置根拠法令	消防組織法第10条	設置条例	志太広域事務組合志太消防本部及び消防署の 設置等に関する条例	建物所有	市有					
利用者	消防職員	緯度	34. 864							
標高	2 3	経度	138 318							

災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他	
0							

	建物情報															
		年 延床面積 構造 階級	階数	耐震			劣化度									
	建築	築後	(m²)	11775	PD 30.	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
焼津消防署東分署	1984	39	655. 41	SRC	2	対象外	対象外	IV	п	IV	п	п	I	-	В	3. 1
駐輪場	1984	39	15		1	対象外	対象外	I	I	_	_	-	_	_	Α	4
ホースタワー	1984	39	5	S	1	対象外	対象外	I	I	_	_	_	_	_	Α	4
電光表示板	1984	39	4		1	対象外	対象外	I	I	_	_	-	_	_	Α	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■ NI JK IN TK								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費	0	0	3, 828	1, 276	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	3, 828	1, 276	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	1	1	780	261	0	0	0	0
人に係るコストの合計	1	1	780	261	0	0	0	0
②合計	1	1	4, 608	1, 537	0	0	0	0

-4, 608

-1, 537

0

■利用状況

純収支

- 1200 8 100			
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

1-2

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

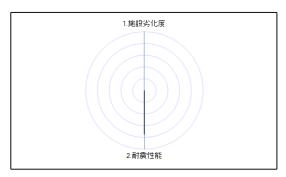
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	1.5	1.5	6, 782. 4	2, 261. 8	4, 739. 8
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	0	0	34. 0	11.3	32. 2





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	



■2次評価

■2次計111	 分類	評価項目	評価
	万知	計	a平1W
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は低くなりつつある
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	広域
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在する
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	公有財産課		

■3次評価

■3次計Ⅲ	
	建物の評価
	現状維持
理由	市民の安心安全を図るための重要な施設であるが、築30年以上が経過し、施設の老朽化が著しく、今後、劣化状況に応じた適切な予防保全が望ましい。
今後の方向性	
	機能の評価
	現状維持
理由	志太広域事務組合(志太消防)に無償で貸与している建物であり、消防署の設置や利用形態等については、志太広域事務組合の所管となる。
今後の方向性	
評価者	公有財産課

施設名称 焼津消防署大井川分署

開設年	2005 年	対象年度	令和05(2023)年度				
代表建築年	2004 年	施設番号	1101020001				

平成17年3月31日に老朽化した旧大井川分署庁舎を大井川町が建築し、平成17年4月1日より新大井川分署庁舎の供用を開始した。鉄筋コンクリート2階建塔屋付建築面積9 0 1. 2 5 ㎡延べ面積 1, 3 9 6. 8 9 ㎡ 施設概要

基本情報 焼津市宗高909-1 公有財産課 その他 消防組織法第10条 所在地 所管部署 大分類 小分類 消防施設 消防署 敷地面積(㎡) 延床面積(㎡) 9, 286. 67 1, 530. 89 行政財産 志太広域事務組合志太消防本部及び消防署の 設置等に関する条例 34.804 8棟 用途地域 財産種別 施設棟数 設置根拠法令 設置条例 建物所有 市有 利用者 消防関係者 緯度

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他		
0								

138. 286

	建物情報															
建物名		Ŧ	延床面積 構造 階数		状況	劣化度										
是100-11	建築	築後	(m²)	1770	PD 300	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
焼津消防署大井川分署	2005	18	1, 396. 89	RC	3	対象外	対象外	П	I	п	П	IV	Ш	_	Α	3. 6
訓練棟	2005	18	65. 12	S	2	対象外	対象外	-	I	I	-	_	-	-	Α	4
倉庫	2005	18	20	RC	1	対象外	対象外	_	I	I	_	_	_	_	Α	4
ボンベ充填室	2005	18	14	RC	1	対象外	対象外	_	I	I	_	_	_	_	Α	4
ホースタワー	2005	18	12. 54	S	1	対象外	対象外	-	I	I	-	_	_	_	Α	4
危険物庫	2005	18	12	RC	1	対象外	対象外	-	I	I	-	-	-	-	Α	4
自転車置場	2005	18	9. 07	S	1	対象外	対象外	I	I	_	-	_	_	_	Α	4
電光掲示板	2005	18	1. 27	S	1	対象外	対象外	_	I	-	-	-	-	-	Α	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■作. 只 旧 化									
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)		
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	
使用料(減免後)	0	0	0	0					
指定管理料					0	0	0	0	
利用料金収入					0	0	0	0	
自主事業収入					0	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出									
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	
工事請負費・修繕費	0	0	2, 530	843	0	0	0	0	
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設に係るコストの合計	0	0	2, 530	843	0	0	0	0	
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	1, 385	462	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	1, 385	462	0	0	0	0	
事業委託費					0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0	
その他					0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0	
その他	0	0	0	0					
人件費	1	1	214	72	0	0	0	0	
人に係るコストの合計	1	1	214	72	0	0	0	0	
②合計	1	1	4, 129	1, 377	0	0	0	0	

-4, 129

-1, 377

0

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

■管理·運堂情報

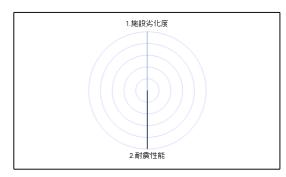
~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間	0:00~23:59 24時間	休館日	なし

- 十四のたり性臭サ					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	0. 7	0. 7	2, 697. 1	899. 5	4, 739. 8
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	0	0	30. 4	10, 1	32. 2



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	Α	



■2次評価

	14次計画								
	分類	評価項目	評価						
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない						
	(1) 公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している						
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している						
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は低くなりつつある						
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている						
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)							
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない						
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	広域						
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在する						
		⑪民営化が可能な施設か	不可能						
3. 代替性		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能						
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能						
評価者	公有財産課	·							

■3次評価

建物の評価
限 状維持
現状は大規模な修繕は必要ないが、市民の安心安全を図るための重要な施設であるため、施設の劣化状況等に合わせ適切な維持保全を行う必要がある。
機能の評価
現状維持
志太広域事務組合(志太消防)に無償で貸与している建物であり、消防署の設置や利用形態等については、志太広域事務組合の所管となる。
公有財産課

施設名称 消防団第1分団車庫・詰所

開設年	1982 年	対象年度		令和05(2023)年度			
代表建築年	1981 年	施設番号	1102010001	中学校区	焼津中学校		

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報									
所在地	焼津市城之腰134-2	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)						
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	47. 86					
用途地域	準工業地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟					
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 862							
煙宣	2.8	終度	138 324							

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他		

建物情報																
建物名		年		構造	階数		状況	劣化度								
	建築	築後	(m²)	一円ルビ	阳纵	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1982	41	47. 86	S	2	対象外	対象外	п	П	ш	П	_	п	-	В	3. 3

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■経質情報								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	49	53	50	51	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	49	53	50	51	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	211	207	0	139	0	0	0	0
人に係るコストの合計	211	207	0	139	0	0	0	0
②合計	260	260	50	190	0	0	0	0

-50

-190

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-260

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-260

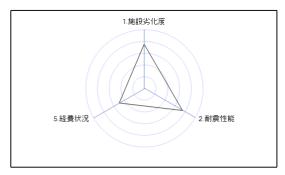
- 1 1					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 432. 5	5, 432. 5	1, 044. 7	3, 969. 9	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	1.9	1.9	0.4	1 4	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
	В	



■2次評価

分類	評価項目	評価
	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
(1)公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
	③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
=	⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
	⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
· · — • · · ·	⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
	⑪民営化が可能な施設か	不可能
(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
	②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
地域防災課		_
	(1) 公益性(2) 必需性(1) 利用度(2) 互換性(1) 民間参入の可能性	(1) 公益性 ①設置目的の意義が低下していないか ②サービス内容が設置目的に即しているか ③利用実態が設置目的に即しているか ③利用実態が設置目的に即しているか ⑤法律等により設置が義務付けられている施設か ⑤法律等により設置が義務付けられている施設か ⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか ②互換性 ⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか ③利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか ⑩民営化が可能な施設か ①管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か ②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか

■3次評価

	建物の評価
	現状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
一生田	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	現状維持
	消防団の車両・資機材が配備され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
-	
今後の方向性	
フ核の万円性	
評価者	地域防災課
計価有	巴楔 的 火沫

施設名称 消防団第10分団車庫・詰所

開設年	1989 年	対象年度	令和05(2023)年度					
代表建築年	1988 年	施設番号	1102020001	中学校区	小川中学校			

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

			基本情報												
所在地	焼津市小川新町4丁目1866-2	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)											
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(m³)	74. 52										
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟										
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有										
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 854												
標高	1 7	経度	138 319												

災害発生時の位置付け										
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他				

建物情報																
建物名		Ŧ	延床面積	構造	階数		状況	劣化度								
	建築	築後	(m²)	一円ルビ	阳纵	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1989	34	74. 52	S	2	対象外	対象外	Ш	П	Ш	п	п	П	-	Α	3. 5

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

<u>■作</u> 其情報									
収入		市の収支	(千円)		指定管理者の収支(千円)				
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	
使用料(減免後)	0	0	0	0					
指定管理料					0	0	0	0	
利用料金収入					0	0	0	0	
自主事業収入					0	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出									
光熱水費	50	42	60	51	0	0	0	0	
工事請負費・修繕費	27	0	99	42	0	0	0	0	
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	128	43	0	0	0	0	
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設に係るコストの合計	77	42	287	135	0	0	0	0	
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業委託費					0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0	
その他					0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0	
その他	0	0	0	0					
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0	
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0	
②合計	406	365	287	353	0	0	0	0	

-287

■利用状況

純収支

-13/13/04/00			
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-406

■管理・運営情報

- u-z - z-u-m			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-365

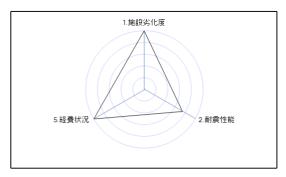
二十年のたり往及り					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 448. 2	4, 898. 0	3, 851. 3	4, 732. 5	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	3. 0	2. 7	2. 1	2. 6	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	
	D	



■2次評価

	L/Ariu								
	分類	評価項目	評価						
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない						
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している						
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している						
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い						
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている						
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)							
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない						
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区						
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない						
		⑪民営化が可能な施設か	不可能						
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能						
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能						
評価者	地域防災課								

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第16分団車庫·詰所

開設年	1988 年	対象年度		令和05 (2023) 年度	Ę
代表建築年	1988 年	施設番号	1102030001	中学校区	大井川中学校

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 集を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。令和3年3月より水防倉庫を消防団詰 所車庫として使用している。

	基本情報									
所在地	焼津市宗高856-1	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)						
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	256. 93					
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟					
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 81							
標高	9 7	経度	138 285							

			災害発生時の位置付け			
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報																
建物名		F	延床面積 構造 階数	耐震状況		劣化度										
	建築	築後	(m²)	1177.2	PH 3A	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防詰所	2009	14	256. 93	S	2	対象外	対象外	Ш	п	ш	п	_	П	_	В	3. 4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入		市の収支	(千円)		指定管理者の収支(千円)				
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	
使用料(減免後)	0	0	0	0					
指定管理料					0	0	0	0	
利用料金収入					0	0	0	0	
自主事業収入					0	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出									
光熱水費	163	235	243	214	0	0	0	0	
工事請負費・修繕費	239	268	0	169	0	0	0	0	
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設に係るコストの合計	412	513	243	389	0	0	0	0	
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業委託費					0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0	
その他					0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0	
その他	0	0	0	0					
人件費	550	539	0	363	0	0	0	0	
人に係るコストの合計	550	539	0	363	0	0	0	0	
②合計	962	1, 052	243	752	0	0	0	0	

-243

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-962

■管理・運営情報

- u-z - z-u-m			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-1, 052

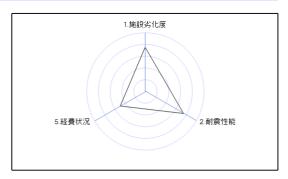
二十年のたり程及り					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	7, 721. 9	4, 094. 5	945. 8	4, 254. 1	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	7. 0	7.7	1.8	5.5	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八省		=a/ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性	(17 1971))	⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2)互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
今後の方向性	
予後の方向性	
	機能の評価
評価	現状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
今後の方向性	
フレのカドロエ	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第17分団車庫

開設年	2002 年	対象年度	令和05(2023)年度			
代表建築年	2002 年	施設番号	1102040001	中学校区	大井川中学校	

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫が整備された。

	基本情報										
所在地	焼津市相川709-2	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)							
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	17. 38						
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟						
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有						
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 807								
標高	15 9	経度	138 263								

災害発生時の位置付け									
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他			

	建物情報															
建物名		Ŧ	延床面積	構造	階数		状況					劣化度				
	建築	築後	(m²)	11775	PD 3A	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防車庫	2002	21	17. 38	LS	1	対象外	対象外	п	I	II	П	-	-	-	Α	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

栓實情報										
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)			
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均		
使用料(減免後)	0	0	0	0						
指定管理料					0	0	0	0		
利用料金収入					0	0	0	0		
自主事業収入					0	0	0	0		
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0		
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出										
光熱水費	16	24	18	19	0	0	0	0		
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0		
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設に係るコストの合計	16	24	18	19	0	0	0	0		
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業委託費					0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0		
その他					0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0		
その他	0	0	0	0						
人件費	77	75	0	51	0	0	0	0		
人に係るコストの合計	77	75	0	51	0	0	0	0		
②合計	93	99	18	70	0	0	0	0		

-18

純収支 ■利用状況

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)			

-93

1)-(2)

■管理・運営情報

- D-T ~ D ID TW			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-99

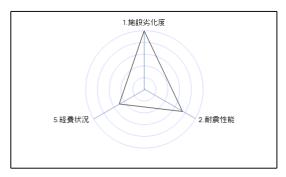
二十年のたり祖父 ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 351. 0	5, 696. 2	1, 035. 7	4, 027. 6	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	0.7	0.7	0.1	0.5	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	
 5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八省		=a./ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
	(27 25 m) (2	⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
- 44円	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第4分団車庫·詰所

開設年	1992 年	対象年度		令和05 (2023) 年度	Ę
代表建築年	1991 年	施設番号	1102050001	中学校区	大村中学校

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報								
所在地	焼津市駅北3丁目11-6	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	258. 07				
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52				
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟				
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有				
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 873						
標高	3.3	経度	138, 314						

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	災害対策本部 津波避難場所 避難地 避難所 福祉避難所 救護所 その他							

	建物情報															
建物名		年	延床面積	構造	階数	耐震		劣化度								
	建築	築後	(m²)	147,00	PD 30.	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1992	31	74. 52	S	2	対象外	対象外	Ш	I	П	П	п	п	_	Α	3. 8

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	84	98	77	86	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	84	98	77	86	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	322	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	322	0	217	0	0	0	0
②合計	413	420	77	303	0	0	0	0

-303

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-413

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-420

■単位あたり経費等

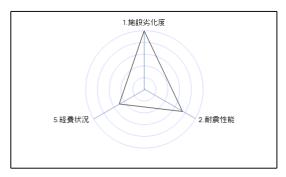
- 1 1					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 542. 1	5, 636. 1	1, 033. 3	4, 070. 5	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	3.0	3 1	0.6	2.2	0.8

■施設外観



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	А	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

	4. 八叶								
	分類	評価項目	評価						
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない						
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している						
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している						
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い						
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている						
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)							
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない						
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区						
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない						
		⑪民営化が可能な施設か	不可能						
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能						
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能						
評価者	地域防災課								

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
- 44円	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第6分団車庫・詰所

開設年	1994 年	対象年度	令和05(2023)年度			
代表建築年	1993 年	施設番号	1102060001	中学校区	東益津中学校	

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報									
所在地	焼津市浜当目2丁目10-18	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	148. 92					
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52					
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟					
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 879							
標高	2. 5	経度	138. 331							

	災害発生時の位置付け									
災害対策本部	災害対策本部 津波避難場所 避難地 避難所 福祉避難所 救護所 その他									

	建物情報															
建物名		年	延床面積 構造 階数	計 耐震状況		劣化度										
	建築	築後	(m²)	一件に	PESA	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1994	29	74. 52	S	2	対象外	対象外	IV	I	П	п	п	п	-	Α	3. 8

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

- 11 JQ 11 TW								
収入		市の収支(千円)				指定管理者の)収支(千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	48	55	52	52	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	286	95	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	48	55	338	147	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	377	378	338	364	0	0	0	0

-338

-364

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-377

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-378

■単位あたり経費等

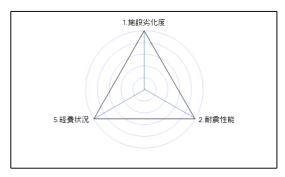
= + EU/C / EU/C 7					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出(円/㎡)	5, 059. 0	5, 072. 5	4, 535. 7	4, 889. 1	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2. 7	2. 8	2. 5	2. 7	0.8

■施設外観



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	А	
	D	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八省		=a./ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2)互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第8分団車庫・詰所

開設年	2005 年	対象年度		令和05 (2023) 年度	Ę
代表建築年	2004 年	施設番号	1102070001	中学校区	豊田中学校

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報					
所在地	焼津市小土1154-1	大分類	消防施設	敷地面積(m³)	253. 66	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52	
用途地域	第二種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟	
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有	
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 862			
標高	10. 3	経度	138. 287			

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所福祉避難所救護所					

					建物情	i報										
建物名		Ŧ	延床面積	構造			状況					劣化度				
	建築	築後	(m²)	147,00	PESA	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	2005	18	74. 52	S	2	対象外	対象外	П	I	П	П	п	п	_	Α	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

TIL 20 IN TA									
収入		市の収支	(千円)		指定管理者の収支(千円)				
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	
使用料(減免後)	0	0	0	0					
指定管理料					0	0	0	0	
利用料金収入					0	0	0	0	
自主事業収入					0	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出									
光熱水費	52	65	57	58	0	0	0	0	
工事請負費・修繕費	10	150	0	53	0	0	0	0	
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設に係るコストの合計	72	225	57	118	0	0	0	0	
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業委託費					0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0	
その他					0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0	
その他	0	0	0	0					
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0	
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0	
②合計	401	548	57	335	0	0	0	0	

-57

■利用状況

純収支

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-401

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

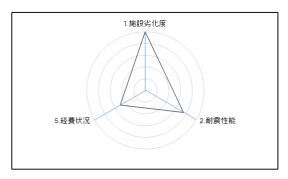
-548

二十二のたり住民 ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 381. 1	7, 353. 7	764. 9	4, 499. 9	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2. 9	4. 0	0.4	2. 4	0.8



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

	分類	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
	(1)公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
	· · · - · · · · ·	⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第9分団車庫·詰所

開設年	1988 年	対象年度		令和05 (2023) 年度	£
代表建築年	1987 年	施設番号	1102080001	中学校区	小川中学校

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報						
所在地	焼津市東小川7丁目12-13	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	181. 66		
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52		
用途地域	第二種中高層住居専用地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟		
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有		
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 852				
標高	4 4	経度	138 311				

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	災害対策本部 津波避難場所 避難地 避難所 福祉避難所 救護所 その他							

	建物情報															
建物名		Ŧ	延床面積	構造	階数		状況					劣化度				
	建築	築後	(m²)	一円ルビ	阳纵	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1988	35	74. 52	S	2	対象外	対象外	Ш	П	ш	П	п	Ш	-	В	3. 4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入		市の収支(千円)			指定管理者の収支(千円)					
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均		
使用料(減免後)	0	0	0	0						
指定管理料					0	0	0	0		
利用料金収入					0	0	0	0		
自主事業収入					0	0	0	0		
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0		
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出										
光熱水費	42	62	43	49	0	0	0	0		
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0		
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設に係るコストの合計	52	72	43	56	0	0	0	0		
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業委託費					0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0		
その他					0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0		
その他	0	0	0	0						
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0		
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0		
②合計	381	395	43	273	0	0	0	0		

-43

-273

■利用状況

純収支

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-381

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

-395

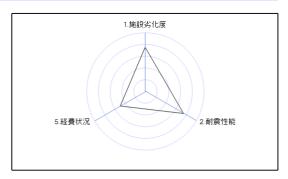
二十二のたり住民 ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 112. 7	5, 300. 6	577. 0	3, 663. 4	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2.8	2. 9	0.3	2. 0	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八省		=a./ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
	(1) 公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2)互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第11分団車庫・詰所

開設年	2007 年	対象年度	令和05(2023)年度			
代表建築年	2006 年	施設番号	1102090001	中学校区	港中学校	

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報							
所在地	焼津市石津向町25-16	大分類	消防施設	敷地面積(m)	241			
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52			
用途地域	第一種低層住居専用地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟			
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有			
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 841					
標高	2. 3	経度	138. 321					

災害発生時の位置付け								
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他		

					建物情	i報										
建物名		Ŧ	延床面積	延床面積 構造 階数			_{陸数} 耐震状況					劣化度				
	建築	築後	(m²)	11775	PESA	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	2007	16	74. 52	S	2	対象外	対象外	п	I	П	П	п	п	-	Α	3. 9

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■栓貨情報									
収入		市の収支	(千円)		指定管理者の収支(千円)				
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	
使用料(減免後)	0	0	0	0					
指定管理料					0	0	0	0	
利用料金収入					0	0	0	0	
自主事業収入					0	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出									
光熱水費	53	57	47	52	0	0	0	0	
工事請負費・修繕費	0	0	55	18	0	0	0	0	
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設に係るコストの合計	63	67	102	77	0	0	0	0	
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業委託費					0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0	
その他					0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0	
その他	0	0	0	0					
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0	
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0	
②合計	392	390	102	295	0	0	0	0	

-102

-295

■利用状況

純収支

- 1200 8 100			
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-392

■管理・運営情報

- D-T ~ D ID TW			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-390

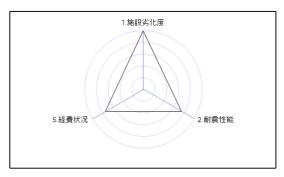
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 260. 3	5, 233. 5	1, 368. 8	3, 954. 2	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2. 9	2. 9	0.8	2. 2	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	
 5. 経費状況	С	



■2次評価

■2次計画 分類 評価項目 評価						
	万段	計価項目	計価			
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない			
	(1) 公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している			
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している			
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い			
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている			
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)				
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない			
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区			
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない			
		⑪民営化が可能な施設か	不可能			
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能			
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能			
評価者	地域防災課		-			

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第13分団車庫・詰所

開設年	1999 年	対象年度		令和05(2023)年度		
代表建築年	1998 年	施設番号	1102110001	中学校区	大富中学校	

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。 施設概要

基本情報 焼津市三和115-1 地域防災課 所在地 所管部署 大分類 小分類 消防施設 消防団車庫・詰所 敷地面積(㎡) 延床面積(㎡) 165. 74 74. 52 用途地域 その他 焼津市消防団規則 財産種別 行政財産 施設棟数 1棟 設置根拠法令 設置条例 建物所有 市有 34. 823 138. 301 利用者 焼津市消防団 緯度

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他		

	建物情報															
	建物 名 年				階数		耐震状況				劣化度					
	建築	築後	(m²)	構造	PESA	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1999	24	74. 52	LS	2	対象外	対象外	п	П	П	п	п	п	_	Α	3. 8

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

というでは、 								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	47	61	55	54	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	33	11	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	57	71	88	72	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	386	394	88	289	0	0	0	0

-88

-289

0

■利用状況

純収支

1)-(2)

- 12775 2775			
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-386

■管理・運営情報

- D-T ~ D ID TW			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-394

■単位あたり経費等

=- LUXC / LEX ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 179. 8	5, 287. 2	1, 180. 9	3, 882. 6	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2.8	2.9	0.6	2.1	0.8

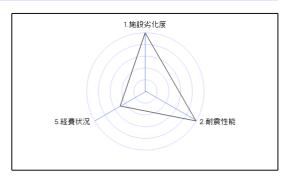
■施設外観



0

■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	А	
	В	



■2次評価

14.久計Ⅲ							
分類		評価項目	評価				
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない				
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している				
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している				
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い				
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている				
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)					
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない				
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区				
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない				
		⑪民営化が可能な施設か	不可能				
3. 代替性		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能				
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能				
評価者	地域防災課						

■3次評価

■3次計Ⅲ	
	建物の評価
評価	現状維持
理由	令和2年度に雨漏りによる屋根改修工事を実施し、今後5年間は大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	
	機能の評価
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第14分団車庫·詰所

開設年	2004 年	対象年度		令和05(2023)年度			
代表建築年	2003 年	施設番号	1102120001	中学校区	和田中学校		

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。 施設概要

	基本情報								
所在地	焼津市田尻2002	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	576				
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52				
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟				
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有				
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 827						
標高	2 3	経度	138 322						

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他		

	建物情報															
建物名		Ŧ	延床面積	延床面積 構造 階数		耐震状況		劣化度								
	建築	築後	(m²)	一円に	阳纵	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	2004	19	74. 52	S	1	対象外	対象外	П	I	П	П	п	П	-	Α	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

- 1/1 JC 111 TK								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者σ)収支(千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	69	57	81	69	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	79	67	81	76	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	408	390	81	293	0	0	0	0

-81

-293

■利用状況

純収支

1)-(2)

- 1200 8 100			
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-408

■管理・運営情報

- D-T ~ D ID TW			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-390

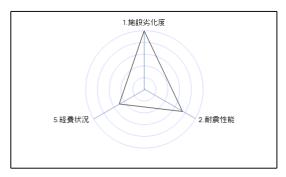
二十年のたり祖父 ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 475. 0	5, 233. 5	1, 087. 0	3, 931. 8	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	3. 0	2.9	0.6	2.2	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	
 5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八省		=a./ x
	<u>分類</u>	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
	(1) 公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2)互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団倉庫

開設年	2006 年	対象年度		令和05(2023)年度	
代表建築年	2005 年	施設番号	1102130001	中学校区	港中学校

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 集を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。令和6年7月の詰所新築により、地域 防災課が倉庫として使用している。 施設概要

	基本情報									
所在地	焼津市田尻北682-3	大分類	消防施設	敷地面積(m³)	158. 1					
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(m ³)	74. 52					
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟					
設置根拠法令		設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 836							
標高	1 4	経度	138, 331							

	災害発生時の位置付け								
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他			

建物情報																
建物名		Ŧ.	延床面積	構造	階数	耐震	状況					劣化度				
	建築	築後	(m²)	147,000	PD 3A	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団倉庫	2006	17	74. 52	S	2	対象外	対象外	I	I	П	п	п	п	_	Α	3. 9

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	54	68	43	55	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	64	78	43	62	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	393	401	43	279	0	0	0	0

-43

-279

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-393

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-401

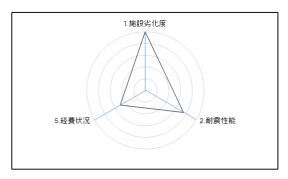
=+ LUX					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 273. 8	5, 381. 1	577. 0	3, 744. 0	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2. 9	2.9	0.3	2.0	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

	分類	評価項目	評価			
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない			
	(1)公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している			
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している			
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は低くなりつつある			
	· · · - · · · · ·	⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられていない			
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)				
(1) 利		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない			
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区			
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない			
		⑪民営化が可能な施設か	不可能			
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能			
(2) 如 (1) 和 (2) 到 (2) 到 (2) 到 (2) 到 (2) 到 (3) 代替性 (1) 到		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能			
評価者	地域防災課					

■3次評価

建物の評価
見状維持
当防団倉庫として使用しており、建物の評価は変わらない。
機能の評価
見状維持
当防団倉庫として使用しており、建物の評価は変わらない。
也域防災課
当 見当

施設名称 消防団第18分団車庫・詰所

開設年	1986 年	対象年度		令和05(2023)年度						
代表建築年	1986 年	施設番号	1102140001	中学校区	大井川中学校					

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

			基本情報		
所在地	焼津市吉永492-8	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	151. 6
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	141. 46
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 794		
標高	4. 2	経度	138, 295		

	災害発生時の位置付け											
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他						

					建物情	報										
	建物名		延床面積	構造	階数	耐震状況		劣化度								
	建築	築後	(m²)	147,00	PD 30.	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防詰所	1986	37	141. 46	OTH	2	対象外	対象外	Ш	П	П	П	_	П	_	В	3. 4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■忙臭旧TX											
収入		市の収支	(千円)		指定管理者の収支 (千円)						
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均			
使用料(減免後)	0	0	0	0							
指定管理料					0	0	0	0			
利用料金収入					0	0	0	0			
自主事業収入					0	0	0	0			
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0			
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0			
支出											
光熱水費	41	48	37	42	0	0	0	0			
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0			
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0			
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0			
施設に係るコストの合計	51	58	37	49	0	0	0	0			
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0			
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0			
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0			
事業委託費					0	0	0	0			
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0			
その他					0	0	0	0			
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0			
その他	0	0	0	0							
人件費	625	612	0	412	0	0	0	0			
人に係るコストの合計	625	612	0	412	0	0	0	0			
②合計	676	670	37	461	0	0	0	0			

-461

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-676

■管理・運営情報

- u-z - z-u-m			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

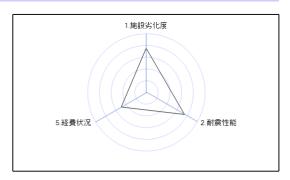
-670

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	4, 778. 7	4, 736. 3	261. 6	3, 258. 9	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	4. 9	4. 9	0. 3	3.4	0.8



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

	分類	評価項目	評価		
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない		
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している		
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している		
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い		
	(2) SD III II	⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている		
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)			
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない		
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区		
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない		
		⑪民営化が可能な施設か	不可能		
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能		
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能		
評価者	地域防災課				

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
今後の方向性	
予後の方向性	
	機能の評価
評価	現状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
今後の方向性	
フレのカドロエ	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第16分団車庫

開設年	1982 年	対象年度	令和05(2023)年度					
代表建築年	1981 年	施設番号	1102150001	中学校区	大井川中学校			

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫が整備された。

	基本情報										
所在地	焼津市藤守537	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	93. 65						
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	46						
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟						
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有						
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 807								
標高	4. 2	経度	138. 309								

			災害発生時の位置付け			
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

	建物情報															
建物名		Ŧ	延床面積	構造	階数		状況	劣化度								
	建築	築後	(m³)	一円ルビ	11772 1177	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防車庫	1982	41	46	W	1	対象外	対象外	Ш	I	ш	Ш	-	_	-	В	3. 2

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■ IT S (11 IV										
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)			
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均		
使用料(減免後)	0	0	0	0						
指定管理料					0	0	0	0		
利用料金収入					0	0	0	0		
自主事業収入					0	0	0	0		
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0		
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出										
光熱水費	36	13	10	20	0	0	0	0		
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0		
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設に係るコストの合計	36	13	10	20	0	0	0	0		
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業委託費					0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0		
その他					0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0		
その他	0	0	0	0						
人件費	203	199	0	134	0	0	0	0		
人に係るコストの合計	203	199	0	134	0	0	0	0		
②合計	239	212	10	154	0	0	0	0		

-10

-154

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-239

■管理・運営情報

- D-T ~ D ID TW			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

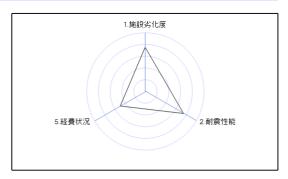
-212

- 一年のたり住民 ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 195. 7	4, 608. 7	217. 4	3, 340. 6	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	1. 7	1.6	0.1	1.1	0.8



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八省		=a./ x
	<u>分類</u>	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2)互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第17分団車庫・詰所

開設年	1986 年	対象年度	令和05(2023)年度			
代表建築年	1986 年	施設番号	1102160001	中学校区	大井川中学校	

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報									
所在地	焼津市下江留1754-3	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	255. 83					
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	125. 74					
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟					
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 811							
標高	13.6	経度	138 273							

災害発生時の位置付け								
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他		

	建物情報															
建物名		Ŧ	延床面積	構造	階数	耐震状況						劣化度				
	建築	築後	(m²)	11775	PD 3A	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団第三分団詰所	1986	37	125. 74	OTH	2	対象外	対象外	п	П	ш	П	_	п	_	В	3. 4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

在 复情取								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	46	51	50	49	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	253	0	84	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	58	19	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	56	314	108	159	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	556	0	0	185	0	0	0	0
人に係るコストの合計	556	0	0	185	0	0	0	0
②合計	612	314	108	345	0	0	0	0

-345

-108

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)		

-612

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-314

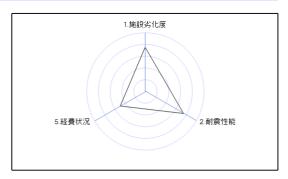
一十四のたり性見ず					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	4, 867. 2	2, 497. 2	858. 9	2, 741. 1	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	4. 5	2. 3	0.8	2. 5	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八省		=a./ x
	<u>分類</u>	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第5分団車庫・詰所

開設年	1989 年	対象年度		令和05(2023)年度			
代表建築年	1988 年	施設番号	1102170001	中学校区	大村中学校		

火災やス 実を図る

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報								
所在地	焼津市八楠1丁目18-1	大分類	消防施設	敷地面積(m³)	153. 28				
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52				
用途地域	準工業地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟				
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有				
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 882						
標高	6	経度	138, 306						

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	災害対策本部 津波避難場所 避難地 避難所 福祉避難所 救護所 その他							

					建物情	報										
建物名		Ŧ.	延床面積	構造	構造 階数	耐震状況		劣化度								
	建築	築後	(m²)	神地		診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1989	34	74. 52	S	2	対象外	対象外	Ш	П	ш	П	П	п	_	Α	3. 5

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

=11 X II TA										
収入		市の収支	(千円)		指定管理者の収支(千円)					
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均		
使用料(減免後)	0	0	0	0						
指定管理料					0	0	0	0		
利用料金収入					0	0	0	0		
自主事業収入					0	0	0	0		
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0		
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出										
光熱水費	46	59	49	51	0	0	0	0		
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0		
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設・設備管理委託料	10	0	0	3	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設に係るコストの合計	56	59	49	55	0	0	0	0		
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業委託費					0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0		
その他					0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0		
その他	0	0	0	0						
人件費	329	322	0	217	0	0	0	0		
人に係るコストの合計	329	322	0	217	0	0	0	0		
②合計	385	381	49	272	0	0	0	0		

-49

-272

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-385

■管理・運営情報

- u-z - z-u-m			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

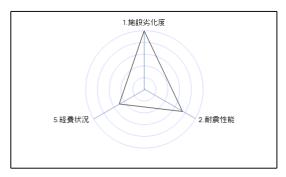
-381

=+ 1200/C / NEX T					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 166. 4	5, 112. 7	657. 5	3, 645. 5	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2. 8	2. 8	0.4	2. 0	0.8



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	Α	
2. 耐震性能	В	
 5. 経費状況	В	



■2次評価

分類 評価項目 評価 (1)公益性 ①設置目的の意義が低下していないか 低下していない ②サービス内容が設置目的に即しているか 即している ③利用実態が設置目的に即しているか 即している (2)必需性 ④市が自ら運営主体として関与すべき施設か 市が運営主体である必要性は高い ⑤法律等により設置が義務付けられている施設か 義務付けられている (1)利用度 ⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
(1) 公益性 ②サービス内容が設置目的に即しているか 即している ③利用実態が設置目的に即しているか 即している (2) 必需性 ④市が自ら運営主体として関与すべき施設か 市が運営主体である必要性は高い (5)法律等により設置が義務付けられている施設か 義務付けられている (6)定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
3 利用実態が設置目的に即しているか	
(2) 必需性 (2) 必需性 (3) 必需性 (5) 法律等により設置が義務付けられている施設か 義務付けられている (6) 定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
(2)必需性 5)法律等により設置が義務付けられている施設か ⑥定員等に対する充足率はどうか (該当施設のみ記入)	
(7.17)	
⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか 2. 有効性 増減は見込まれない	
8施設の利用実態から利用圏域はどうか 特定地区	
9利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか 存在しない	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3. 代替性 (1) 民間参入の可能性 即管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か 不可能	
②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか 不可能	
評価者地域防災課	

■3次評価

	建物の評価			
	現状維持			
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。			
理由				
4年四				
A% A+A#				
今後の方向性				
	機能の評価			
評価	現状維持			
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。			
理由				
今後の方向性				
フなの方向性				
評価者	地域防災課			

施設名称 消防団第12分団車庫・詰所

開設年	1989 年	対象年度		令和05 (2023) 年度	Ę
代表建築年	1988 年	施設番号	1102180001	中学校区	大富中学校

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報								
所在地	焼津市中新田518-1	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	168. 39				
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52				
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟				
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有				
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 839						
煙宣	0	終度	138 295						

災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他	

	建物情報															
建物名		年 延床面積 構	構造	階数	耐震状況		劣化度									
	建築	築後	(m²)	神地	PH 9X	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1989	34	74. 52	S	2	対象外	対象外	Ш	п	п	П	п	п	-	Α	3. 6

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

-125011112										
収入	市の収支(千円)				指定管理者の収支 (千円)					
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均		
使用料(減免後)	0	0	0	0						
指定管理料					0	0	0	0		
利用料金収入					0	0	0	0		
自主事業収入					0	0	0	0		
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0		
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出										
光熱水費	46	60	55	54	0	0	0	0		
工事請負費・修繕費	750	0	0	250	0	0	0	0		
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設に係るコストの合計	806	70	55	310	0	0	0	0		
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業委託費					0	0	0	0		
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0		
その他					0	0	0	0		
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0		
その他	0	0	0	0						
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0		
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0		
②合計	1, 135	393	55	528	0	0	0	0		

-55

-528

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-1, 135

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

-393

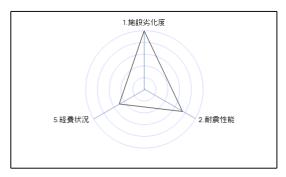
二十年のたり祖父 ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	15, 230. 8	5, 273. 8	738. 1	7, 080. 9	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	8. 3	2.9	0.4	3.9	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	А	
2. 耐震性能	В	
 5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八郷		=a./ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第3分団車庫・詰所

開設年	1992 年	対象年度	令和05(2023)年度			
代表建築年	1991 年	施設番号	1102190001	中学校区	焼津中学校	

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

			44 1 1440							
	基本情報									
所在地	焼津市本町2丁目1-17	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	275. 29					
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	74. 52					
用途地域	商業地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟					
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 868							
抽合	0 1	级库	120 221							

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部 津波避難場所 避難地 避難所 福祉避難所 救護所 その他								

	建物情報															
建物名		Ŧ.	延床面積	構造	階数	耐震状況		劣化度								
	建築	築後	(m²)	一件に	PEX	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1992	31	74. 52	S	2	対象外	対象外	Ш	П	П	П	п	п	_	Α	3. 6

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■栓質情報	在實情報							
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	67	75	68	70	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	24	0	0	8	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	91	75	68	78	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	322	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	322	0	217	0	0	0	0
②合計	420	397	68	295	0	0	0	0

-68

-295

純収支 ■利用状況

- 137.3 \$ 132				
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	

-420

1)-(2)

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-397

■単位あたり経費等

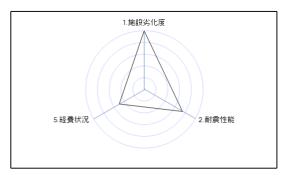
- 1					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 636. 1	5, 327. 4	912. 5	3, 958. 7	1, 321. 6
利用者あたり支出 (円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	3 1	2.9	0.5	2.2	0.8

■施設外観



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	А	
2. 耐震性能	В	
 5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八郷		=a./ x	
	分類 	評価項目	評価	
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない	
	(2) 必需性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している	
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している	
		④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い	
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている	
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)		
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない	
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区	
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない	
		⑪民営化が可能な施設か	不可能	
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能	
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能	
評価者	地域防災課		-	

■3次評価

■ 05(11 IIII	
	建物の評価
	現状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
在山	
今後の方向性	
ラ及の方向圧	
	機能の評価
評価	現状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
今後の方向性	
7 (2000)	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第7分団車庫・詰所

開設年	1995 年	対象年度	令和05(2023)年度			
代表建築年	1994 年	施設番号	1102210001	中学校区	東益津中学校	

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報								
所在地	焼津市坂本973	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)					
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	92. 74				
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟				
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有				
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 892						
標高	7 1	経度	138 311						

	災害発生時の位置付け							
Г	災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他	
Г								

	建物情報															
建物名		Ŧ	延床面積	構造	階数	耐震						劣化度				
	建築	築後	(m²)	147,00	PESA	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1995	28	92. 74	S	2	対象外	対象外	П	I	П	П	п	п	_	Α	3. 9

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

<u> </u>									
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)		
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	
使用料(減免後)	0	0	0	0					
指定管理料					0	0	0	0	
利用料金収入					0	0	0	0	
自主事業収入					0	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出									
光熱水費	65	60	53	59	0	0	0	0	
工事請負費・修繕費	17	130	0	49	0	0	0	0	
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設・設備管理委託料	10	0	0	3	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設に係るコストの合計	92	190	53	112	0	0	0	0	
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業委託費					0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0	
その他					0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0	
その他	0	0	0	0					
人件費	410	401	0	270	0	0	0	0	
人に係るコストの合計	410	401	0	270	0	0	0	0	
②合計	502	591	53	382	0	0	0	0	

-53

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-502

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

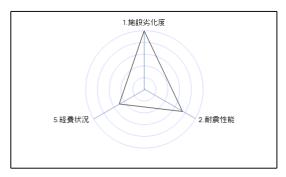
-591

二十二のたり住民 ()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 413. 0	6, 372. 7	571.5	4, 119. 1	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	3. 7	4. 3	0.4	2. 8	0.8



■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	А	
2. 耐震性能	В	
 5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八郷		=a./ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2)互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
- 44円	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第2分団車庫·詰所

開設年	1982 年	対象年度		令和05 (2023) 年度	Ę
代表建築年	1982 年	施設番号	1102230001	中学校区	焼津中学校

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報									
所在地	焼津市焼津2丁目7-1	大分類	消防施設	敷地面積(m ³)	2, 535					
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	65. 61					
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	2棟					
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 865							
標高	2. 9	経度	138. 314							

	災害発生時の位置付け							
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他		

建物情報																
建物名	年		延床面積	構造	階数	耐震						劣化度				
	建築	築後	(m²)	11775	PD 3A	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1982	41	48. 57	S	2	対象外	対象外	Ш	п	п	Ш	_	п	_	В	3. 4
消防団員用車庫・詰所(増築部分)	1990	33	17. 04	S	2	対象外	対象外	Ш	п	п	Ш	_	П	_	В	3. 4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	48	54	54	52	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	12	0	286	99	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	60	54	340	151	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	290	284	0	191	0	0	0	0
人に係るコストの合計	290	284	0	191	0	0	0	0
②合計	350	338	340	343	0	0	0	0

-343

-340

■利用状況

純収支

- 137.5 \$ 100			
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-350

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-338

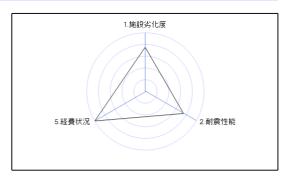
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 334. 6	5, 151. 7	5, 182. 1	5, 222. 8	1, 321. 6
利用者あたり支出(円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	2.5	2. 5	2. 5	2.5	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	D	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八郷		=a./ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
	(1) 公益性	②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2)互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第7分団車庫

開設年	1984 年	対象年度	令和05(2023)年度						
代表建築年	1983 年	施設番号	1102220001	中学校区	東益津中学校				

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 施設概要 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫が整備された。

			基本情報		
所在地	焼津市吉津78-1	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	23. 19
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 9		
標高	21.9	経度	138 331		

災害発生時の位置付け											
災害対策本部	表本部 津波避難場所 避難地		避難所	福祉避難所	救護所 その他						

					建物情	報										
建物名		Ŧ	延床面積	構造	階数	耐震状況		劣化度								
	建築	築後	(m²)	147,00	PD 30.	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団員用車庫・詰所	1984	39	23. 19	S	1	対象外	対象外	IV	П	П	п	_	_	_	В	3. 2

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

■性見旧拟								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	21	23	22	22	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	21	23	22	22	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	102	100	0	67	0	0	0	0
人に係るコストの合計	102	100	0	67	0	0	0	0
②合計	123	123	22	89	0	0	0	0

■利用状況

純収支

1)-(2)

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

-123

■管理・運営情報

~			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

-123

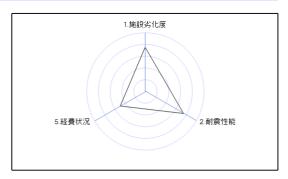
=+L0//C/H2C()					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	5, 304. 0	5, 304. 0	948. 7	3, 852. 2	1, 321. 6
利用者あたり支出 (円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	0. 9	0.9	0. 2	0.7	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	В	
2. 耐震性能	В	
5. 経費状況	В	



■2次評価

■2次計Ⅲ	八郷		=a./ x
	分類 	評価項目	評価
		①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
		⑪民営化が可能な施設か	不可能
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		-

■3次評価

	建物の評価
	限 状維持
	今後5年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
理由	
2年四	
A% A+ A+	
今後の方向性	
	機能の評価
評価	限 状維持
	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
理由	
一生田	
今後の方向性	
ラ仮の方向性	
評価者	地域防災課

施設名称 消防団第15分団車庫・詰所

開設年	2024 年	対象年度	令和05(2023)年度				
代表建築年	2023 年	施設番号	1102240001	中学校区	港中学校		

施設概要

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充 実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

	基本情報									
所在地	焼津市北新田88	大分類	消防施設	敷地面積(㎡)	329. 25					
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積(㎡)	82. 8					
用途地域		財産種別	行政財産	施設棟数	1棟					
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有					
利用者	焼津市消防団	緯度	34. 867							
標高		経度	138 32							

			災害発生時の位置付け			
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

	建物情報															
建物名		F	延床面積	階数	耐震						劣化度					
	建築	築後	(m²)	構造	PESA	診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送	総合	点数
消防団第15分団車庫・詰所	2023	0	82. 8	S	2	対象外	対象外		_							

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報								
収入		市の収支	(千円)			指定管理者の	収支 (千円)	
区分	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	R05年度 (2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	0	0	60	60	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	0	0	60	60	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
人に係るコストの合計	0	0	0	0	0	0	0	0
②合計	0	0	60	60	0	0	0	0

-60

純収支 ■利用状況

データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)

■管理・運営情報

- u-z - z-u-m			
運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	_
開館時間		休館日	なし

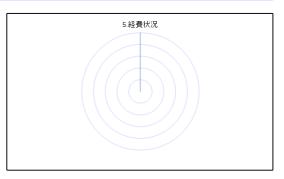
= 十世のたり社長寺					
データ項目	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	0	0	724. 6	724. 6	1, 321. 6
利用者あたり支出 (円/人)	0	0	0	0	0
人口あたり支出(円/人)	0	0	0.4	0.4	0.8





■ 1 次評価

項目	評価	備考
5. 経費状況	В	



■2次評価

■C(人計Ⅲ					
分類		評価項目	評価		
	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない		
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している		
1. 公共性		③利用実態が設置目的に即しているか	即している		
	(2)必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い		
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている		
	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)			
2. 有効性		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない		
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区		
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない		
	(1) 民間参入の可能性	⑪民営化が可能な施設か	不可能		
3. 代替性		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能		
		②民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能		
評価者	地域防災課				

■3次評価

	建物の評価		
	限 状維持		
	今後5年間に大規模修繕は必要ないため、現状維持とする。		
理由			
一生田			
A% A+ A+			
今後の方向性			
機能の評価			
	評価 規状維持		
	消防団車両・資機材が配備され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。		
理由			
-			
今後の方向性			
フ核の万円性			
評価者	地域防災課		